

科目名	コンサートプロダクト3						年度	2025
英語科目名	Concert Product 3						学期	前期
学科・学年	コンサート・イベント科 コンサート舞台コース 2年次	必／選	必	時間数	270	単位数	9	種別※
担当教員	田城佳子	教員の実務経験	無	実務経験の職種				

【科目の目的】

実習を通して、他コースの作業内容の理解、コミュニケーションの大切さを身に着けます。

【科目の概要】

<コンサート舞台コース>

CADソフトを使用しての舞台図面作成や舞台進行などを習得します。

【到達目標】

スキルアップを図るため外部のコンサート会場を使用した本番実習を行う。各セクション、出演者サイド、会場スタッフとのコミュニケーションの精度を上げ搬入から本番・撤収までを安全に終える事を目標とする。自ら考えて行動しエンタテインメント業界で即戦力として活躍できる人材となる事を目標とする。

【授業の注意点】

授業時数の4分の3以上出席しないものは評価しない。実習やゼミで一度行っただけでは、自分に身に付くはずはないので必ずメモを取る事。そのメモは授業などで使うノートではなく、携帯に便利な小型のメモ帳を推奨する。メモの取り方の注意は、後日自分で確認した時に確実に理解出来るように心掛ける。分からぬ事、自信がない所は積極的に質問してその場で解消する事。

評価基準=ループリック

ループリック 評価	レベル5 優れている		レベル3 ふつう		レベル1 要努力
到達目標 A	楽器セッティング図を見て、楽器のセッティングから、電源の引き出しが出来る		楽器のセッティングが出来る		楽器のセッティングが出来ない
到達目標 B	転換図を基に、コミュニケーションを取りながら、転換が行える		転換図を基に、転換が出来る		転換図が理解出来ていない
到達目標 C	全体の流れを理解し、指示が出せる		指示された事は出来る		指示された事が出来ない
到達目標 D	全体の前で説明、自分の意見が言える		自分の意見が言える		人前で話せない
到達目標 E	他コースともコミュニケーションを取り、無事に本番を終える		無事に本番を終える		コミュニケーションが取れない

【教科書】

資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

*積極的な授業参加、協調性、授業態度によって評価する。*本番実習での協調性、臨機応変さにて評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		コンサートプロダクト3			年度	2025
英語表記		Concert Product 3			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル		評価方法
1	1年次復習①	進行・楽器・道具復習	1 タイムテーブル	タイムテーブル 復習		2
			2 立ち位置図面	立ち位置図面 復習		
			3 進行表	進行表 復習		
2	1年次復習②	進行・楽器・道具復習	1 Drセッティング	Drセッティング 復習		2
			2 Amp	Gt, Ba Amp 復習		
			3 道具	材木種類、製作 復習		
3	転換イベントに向けて①	転換実習	1 資料作成	バンド資料を基に作成		2
			2 楽器セッティング図	バンド資料を基に作成		
			3 道具プラン	道具プラン作成		
4	転換イベントに向けて②	転換実習	1 プロダクションミーティング	出演者、スタッフと本番に向けて打合せを行う		2
			2 楽器セッティング	実際に楽器セッティングを行う		
			3 転換練習・テクリハ	実際に楽器転換、テクニカルリハーサルを行う		
5	本番実習	転換実習	1 RH進行	出演者を迎えて、タイムテーブル通り進行を行う		2
			2 楽器転換	楽器セッティング、楽器転換を行う		
			3 本番進行	タイムテーブルに沿って、本番実習を行う		
6	サマーライブに向けて	サマーライブ準備期間	1 各部署班分け	進行・楽器・道具・特効、希望部署分けを行う		2
			2 KT Zepp Yokohama 下見	各部署、会場下見にて必要事項を確認し、禁止事項等を聞く		
			3 進行／図面、TT資料作成	タイムテーブル、図面を作成し、他コースと情報共有する		
7	サマーライブに向けて	サマーライブ準備期間	1 楽器／転換図、資料作成	楽器資料を作成し、出演者への確認事項を調べる		2
			2 道具／プラン作成	各自プランを考え発表、選ばれたプランナーは図面作成する		
			3 道具／道具作製	図面に基に道具作製		
8	サマーライブに向けて	サマーライブ準備期間	1 道具／仮組・検証	道具仮組をし検証、再度仮組を行う		2
			2 特効／機材の選定	セットリストを基に、何をするか、譜割を考える		
			3 コース内ミーティング	各作業での手割り確認、流れの確認		
9	サマーライブに向けて	サマーライブ準備期間	1 プロダクションミーティング	各部署、質問事項をまとめて確認する		2
			2 プロダクションミーティング	ミーティングにて分かった内容を、資料に反映させる		
			3 チーフミーティング	他コースと、当日の流れを確認し情報の共有を行う		
10	サマーライブに向けて【学内練習】	学内転換練習	1 転換練習	学内にて、楽器をセッティングし、転換練習を行う		2
			2 テクリハ	学内にて、テクニカルリハーサルを行う		
			3 トランク積込み練習	学内にて、トランクへの積込みシミュレーションを行う		
11	サマーライブ【KT Zepp Yokohama】	KT Zepp Yokohama仕込み	1 搬入	他コースとも協力をし、安全に搬入作業を行う		2
			2 仕込み	全体を見ながら、タイムテーブル通り安全に作業を行う		
			3 明日の流れ確認	明日の流れを確認、出演者が入ってからの流れを共有する		
12		KT Zepp Yokohama RH・本番	1 バンドRH①	楽器搬入からセッティング・RHを、無事に行う		2
			2 バンドRH②	楽器搬入からセッティング・RHを、無事に行う		
			3 本番	タイムテーブル通り、開場、開演、終演まで無事に行う		
13		KT Zepp Yokohama撤収作業・積込み	1 撤収作業	段取り通り、安全に撤収作業を行う		2
			2 トランク積込み	シミュレーション通り積込み作業を行い、時間通り退館する		
			3 荷下ろし	持ち込んだ機材の確認、本数確認をする		
14	反省会	サマーライブ振り返り	1 各部署にてまとめ	各部署ごとに意見をまとめる		2
			2 各部署にて発表	各部署ごとに意見を発表		
			3 次回に向けて	出てきた問題を、次回はどうすべきか検証する		
15	野外ステージ設営準備・練習	野外ステージ設営準備	1 図面作製	野外ステージの図面を作製する		2
			2 部材出し	設営に必要な部材の準備をする		
			3 設営練習	基礎ステージの設営練習		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等